

平成 21 年 12 月 25 日

維持期リハモデル事業研修会 報告

平成 21 年度維持期リハビリテーションモデル事業による研修会を下記のとおり開催しましたので、下記の通り、ご報告させていただきます。

1. 日 時 平成 21 年 12 月 19 日（土）14：00～16：00
2. 場 所 津センターパレス 2 階会議室
3. 参加者 三重県介護支援専門員協会 津支部所属のケアマネジャー14 名。
4. 講 師 三重県理学療法士協会
伊賀市立上野総合市民病院 理学療法士 猪田 茂生
三重県作業療法士会
西井病院 作業療法士 北川 知宏
司 会 津久居地域包括支援センター 倉田 理
5. 内 容
 - (1) 事務局より研修会開催にあたり、共同開催させて頂いたことへの感謝と、維持期リハビリテーションモデル事業の事業概要、この研修会の目的など説明させて頂きました。
 - (2) 参加された方々より日々の相談、支援業務での困っていることや疑問に感じていることを発表して頂き、講師からのアドバイスや意見交換を行いました。



<実際の相談内容では・・・>

- ①難病特定疾患をお持ちの方の在宅生活での身体機能維持の問題から、ようやく通所サービスを利用し始めたが、通所先との連携、在宅生活のさらなる充実に向けた支援は。
- ②施設で実施しているマシントレーニングについての導入方法や対象者など。

- ③寝たきりの方の高齢予防の方法
- ④グループホーム入所中の方の介助とベッド柵など環境、立ち上がり時の身体機能の様子など。
- ⑤慢性関節リウマチの患者さまのリハビリでの関わり方 などの質問がありました。



それぞれご出席のケアマネジャーさんよりご意見やご質問を頂きました。それについて、講師の方々より一部実技も交えながら、意見交換を行う機会となりました。

参加者アンケート集計の結果からも、ケアマネジャーさんと通所サービス事業所の機能訓練士さんとの情報交換の必要性など、今回の研修会で講師との意見交換を通じて感じられたとの意見がありました。今後もこのような機会を期待する意見がありました。

以上

記録：事務局

七栗サナトリウム

ケースワーカー 下村